



陵陽

令和7年(2025年)3月3日(月) 第12号

◆◆陵陽中学校 学習の成果と課題◆◆

各学年 学習担当教諭

【1学年】

<成果> どの学級も落ち着いた様子で授業に参加していました。年度当初、生徒は小学校のときと比べ学習量の多さに戸惑っていましたが、リズムが整うと休み時間に課題やテスト勉強に取り組む様子が見られるようになりました。日常的な学習習慣が大切ですので、ぜひ継続してほしいです。

<課題> 基礎的な学習内容に対してはコツコツ頑張る生徒が多い一方で、応用的な内容になると諦めてしまう生徒が多いように感じます。上級学年に進むと応用問題にも対応できる力が必要となってくるので、粘り強く取り組んでもらいたいと思います。

【2学年】

<成果> 明るく素直に学習に取り組む生徒が多く、自分から質問をして学習内容を理解しようとする生徒が多くいました。また、課題や提出物の取組が丁寧で、決められたものをしっかりとやりきろうとする姿が多く見られました。授業の内容によっては、協働的に学ぶ様子が見られ、仲間・友人と共に学ぶことに前向きに取り組んでいました。

<課題> 学習内容が1学年のときよりも難しくなり、学習の成果が思うように表れなかった生徒もいました。3学年では、4月から新たに学ぶ内容と高校入試に向けた学習を並行して進めていく必要があります。今の自分にはどのような学習が必要なのかを考え、これまで以上に計画的に学習に取り組んでほしいと思います。

【3学年】

<成果> 受験生としての自覚をもち、日々の学習に真面目に取り組んでいました。提出物や単元テストに加え、定期テスト、学力テストと勉強に追われることが多かったですが、先を見通して計画を立て臨んでいました。受験勉強で身に付けた学習習慣を上級学校でも継続し、それぞれの力を伸ばしてくれることを願っています。

※ 次年度より5教科の評価・評定が前・後期制に変わり、定期テストの回数が年2回になります。詳しくは3月初旬に配布される「教育課程説明会資料」をご覧ください。(すぐーで送信済み)

◆◆地域に貢献する陵陽生◆◆

教諭 蜂屋 佳史

先日、学校にある連絡が来ました。内容は以下の通りです。

『小学3年生の児童が自転車で転んでしまったらしく、膝から血を流し泣いていた。その児童を中学生女子3名が助けてくれた。ティッシュペーパーで膝の血を拭き、「大丈夫だよ、私も同じ経験したことがあるから。」と励まし、「家まで送るよ」と声をかけていた。その児童の母親と知り合いの方がそれを見ていて、中学校にその様子を教えてくれた。このことを伝え聞いた児童の母親も、助けてくれた中学生の行動に感動していた。』

困っている人がいたら助ける。これは当たり前のことですが、なかなかできることではありません。見て見ぬふり

をしてしまったり、人を助ける余裕がなかったりする時もあります。では、なぜこの女子生徒3名は小学生を助けることができたのでしょうか。そこには「陵陽中学校の生徒の伝統」が詰まっています。陵陽中学校の生徒は「誰とも分け隔てなく仲良くする」という伝統があります。初めて接する人にも壁を作らず、あいさつを含め積極的にコミュニケーションをとることができます。この伝統が、偶然出くわした状況においても、十分に発揮されたのだと思います。「地域に根差した学校・地域に開かれた学校」が叫ばれて久しいですが、それを体現したのがまさに上記の女子生徒3名の姿でした。この生徒たちの勇気と行動力そして思いやりの心は称賛に値するものです。「地域に貢献する陵陽生」が、今後も見られるように、生徒の育成に努めていきたいと思えます。

◆◆カウンセリングルームから◆◆

スクールカウンセラー 公認心理師 戸塚 亜矢

大人と子どもとの関わりについてご相談を受ける際、「ペアレントトレーニング」をご紹介することがあります。関連書籍も様々あり、通称「ペアトレ」について、ご存知の方や、セッションを受けたことのある方、実践しているという方もいらっしゃるかと思います。「行動に注目する」力を活かして、親子の衝突や子育ての悩みを解決してゆこう…という実践的なスキルで、主として子育ての場面で紹介されることが多いのですが、私は、自分自身との付き合い方にも大変役立つなあと感じております。ペアトレでは、「増やして欲しい行動に、肯定的な注目を増やす」ことが土台となります。それを自分自身に当てはめ、「このまま続けたい、あるいは増やしたい」と感じる「自分の行動」に気づくこと、を意識しています。そうした行動は、当たり前過ぎて、普段は意識しないような行動かも知れませんが、自分自身の、ちょっとした「良い行動」や「良い変化」に光をあてると、それが不安や困りごとを解決するきっかけになることも多いように感じています。朝起きられた、家族に声をかけた、食事を作った、誰かの好意に気づくことができた、植物に水をあげた…などなど、気づき、肯定的に注目することで、その行動の力強さが増します。今年度も残りわずかとなりました。何かと気忙しい年度末ではございますが、一年を振り返り、子どもたちにも、そしてどうぞご自身にも、労いと温かな言葉をおかけください。

◆◆新1年生体験入学について◆◆

2月19日(水)に美園小学校・平岸高台小、2月25日(火)に南月寒小、2月27日(木)に東山小学校の6年生の児童が本校に来校しました。校内や授業見学、生活面や学習面などの説明が行われ、質問コーナーでは勉強方法・時間、提出物、部活動の種類、内申のことなどが出ました。



<3月行事予定表>

- 3日(月) 公立高校入試下見、卒業期特別時間割開始
6組学年末懇談～3/12(水)
- 4日(火) 公立高校入試1日目
- 5日(水) 公立高校入試2日目、1、2年学年・学級PTA
- 10日(月) 3年特別時間割、3年同窓会入会式
- 14日(金) 第63回卒業証書授与式
- 17日(月) 公立高校合格発表
- 25日(火) 修了式・離任式



◆◆6組カーリング体験とスキー学習◆◆

2月7日(金)にどうぎんカーリングスタジアムで初のカーリング体験、2月21日(金)にフッズ・スノーエリアでスキー学習が行われました。生徒の皆さんは寒さに負けずに頑張っていました。



◆◆第2回PTA運営委員会◆◆

2月19日(水)に第2回PTA運営委員会が行われました。PTA事務局、各学級委員、教員が参加しました。今年度のPTA活動報告、PTA活動費、次年度の総会の開催方法について確認をしました。詳細はPTAだよりで紹介する予定です。

札幌市立陵陽中学校 〒062-0936 札幌市豊平区平岸6条11丁目1番25号

【電話】011-821-1371

【FAX】011-821-5472

ryoyo-j@sapporo-c.ed.jp